

会 議 録

会議の名称	第2回行田市環境審議会		
開催日時	平成24年11月21日（水）午後1時30分～午後3時30分		
開催場所	行田市教育文化センターみらい 第2学習室		
出席者（委員） 氏名	白井裕泰委員（会長） 新井智委員 肥田木光仁委員 朝見康夫委員	伊東政信委員（副会長） 片山裕喜夫委員 濱中紀子委員 橋本信雄委員	以上8名
欠席者（委員） 氏名	布施武雄委員 飯田尚彦委員	荒井伯夫委員	以上3名
事務局	小巻環境課長	前島主幹	田沼主任
会議内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度版行田市環境報告書について</li> <li>・第2次行田市環境基本計画策定経過について</li> </ul>		
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・平成24年度版行田市環境報告書（案）</li> <li>・資料1 アンケート調査／ヒアリング調査／自然環境調査結果</li> <li>・資料2 平成24年度行田市自然環境調査報告書（中間報告）</li> <li>・資料3 事業所アンケート結果</li> </ul>		
その他必要事項	傍聴人なし		

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	<p><b>1. 開会</b></p> <p>○平成24年度「第2回行田市環境審議会」を開催させていただきます。</p> <p>委員の皆様には、公私ともにご多忙のところ、本審議会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。はじめに、本日の会議資料の確認をさせていただきます。「次第」、「資料1 アンケート調査／ヒアリング調査／自然環境調査結果」、「資料2 平成24年度行田市自然環境調査報告書（中間報告）」、「資料3 事業所アンケート結果」、先に送付させていただきました「平成24年度版行田市環境報告書（案）」でございます。また、参考資料として「行田市環境基本計画（改定版）」もご持参をお願いしております。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、次第に基づき進めさせていただきます。</p> <p>本日は、11人中、8人のご出席をいただいております。従いまして審議会条例第6条第2項の規定により、本審議会は成立していることを報告させていただきます。</p>
事務局	<p><b>2. 挨拶</b></p> <p>○次第2.「挨拶」でございますが、白井会長よりご挨拶お願いいたします。</p>
白井会長	<p>【挨拶】</p>
事務局	<p><b>3. 議題</b></p> <p>○それでは、これより次第3.「議事」に移ります。</p> <p>議事の進行は、審議会設置条例第6条の規定により、白井会長をお願いいたします。</p>
白井議長	<p>○議事がスムーズに進むようご協力お願いします。なお、本審議会は公開になっておりますが、今のところ傍聴される方はおりませんので会議録での公開のみとなります。</p>

	<p>それでは議事に入らせていただきます。</p> <p>議事の（１）平成２４年度版行田市環境報告書について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【平成２４年度版行田市環境報告書についての説明】</b></p>
白井議長	<p>○ただ今の説明に対して、質問はありますか。</p>
濱中委員	<p>○１９ページの「ダイオキシン類発生の防止」のパトロールは、定期的に行っているのですか。</p>
事務局	<p>○定期的ではなく、職員が市内に出た時に一緒にという形になります。</p>
橋本委員	<p>○４ページの「計画の推進主体及び対象範囲」について、「市民（NPO団体）」の表現は、「市民＝NPO団体」という意味ですか。なお、４２ページの基本目標５には「市民、企業、NPOとの協働事業件数」とあり、市民とNPOが分けて表現されています。</p>
事務局	<p>○「市民（NPO団体）」というのは、NPO団体も市民の組織という事で記載しました。</p>
橋本委員	<p>○意見ですが、４２ページの基本目標５の表の中にD評価が３つありますが、例えば「推進中」や「努力中」、「提案中」という実情があれば、D評価は厳しい気がします。目標年度が単年度ではなく平成２５年度時点の目標もあり、他の部分を読まずにD評価だけが一人走りする危険性があるので、評価方法の見直しを行った方がよいと思います。</p>
新井委員	<p>○環境アドバイザーと環境アシスタントについて、目標値を挙げていますが、市が努力して増えるものなののでしょうか。</p>
事務局	<p>○個人的なことですので、市としても難しいところではあります。</p>
新井委員	<p>○個人の登録ですので、市が頑張ったとしてもなかなか結果に結びつかないと思います。次期計画時にはそういった部分を踏まえて目標を設定した方がよいと思います。</p>
伊東委員	<p>○「しました」という結果だけではなく、「してどうなったか」という部分を入れた方がよいと思います。特に教育に関する場合には必要になってくると思います。</p>
事務局	<p>○今後の検討課題とします。</p>

朝見委員	○「環境アドバイザー」や「環境教育アシスタント」の方が、市政の中で活躍できる機会はあるのですか。
事務局	○平成24年2月に「衛生協力会」主催で「ごみを考える集い」を行い、「埼玉県環境アドバイザー」の方を講師に向かえ、「ごみに埋もれた私たちの暮らしから」という演題で講演していただきました。
肥田木委員	○42ページの「環境にやさしい商品開発数」について、商品の数はどのような尺度でカウントしていますか。
事務局	○市と事業者が何らかの繋がりをもった中で開発された商品をカウントしています。
白井委員	○26ページの「行政による資源リサイクルシステムの整備」と28ページの「資源物収集の徹底」は同じことですか。
事務局	○事業としては関連がありますが、別の施策です。ただし、指標は同じものを設定しています。
白井委員	○事業が違うのであれば、指標も違うものになると思います。
事務局	○現在策定作業中の第2次基本計画では、わかりやすい形で記載したいと思います。
朝見委員	○40ページの「騒動・振動の防止」について、指標は騒音しかなく、振動については触れられていませんので、「騒音」と「振動」は分けて考えていった方がいいと思います。
事務局	○「騒音」については生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準である環境基準が設定されていますが、「振動」については環境基準がありません。そのため、指標は騒音のみとなっています。
新井委員	○42ページの「事業者の環境配慮活動状況」について、「ISO14001」の件数が記載されていますが、最近では「エコアクション21」などローカルマネジメントシステムの種類もたくさんあります。「環境マネジメントシステムの導入」という表現をした方がよいと思います。
事務局	○「ISO14001」の件数はホームページ上で把握することができるため、指標として掲載しています。「エコアクション21」

	<p>などの環境マネジメントシステムについては今後の検討とします。</p>
白井委員	○目標はいつ見直すのですか。
事務局	○第2次基本計画が策定される来年度になります。
白井議長	○他に質問はよろしいでしょうか。
	<p>それでは、議事の(2)行田市環境基本計画策定経過について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【行田市環境基本計画策定経過についての説明】</b></p>
白井議長	○ただ今の説明に対して、質問はありますか。
白井委員	○自然環境調査結果について、平成24年度の結果が前回調査より「上回った」と記載されています。一般的には自然は減っていると言われていますが、「上回る」という事は自然が保全されてきているという事でしょうか。
事務局	○前回調査は1回(秋)だけでしたが、平成24年度調査は2回(夏、秋)実施したため、数字としては多くなりました。
白井委員	○「上回る」という表現ですと、誤解を招いています。
事務局	○誤解のない表現をします。
新井委員	○前回調査が20種、今回調査が26種ですが、この差の6種は植物種・鳥類・哺乳類の何に当たるのでしょうか。
事務局	○今回提示した資料は中間報告であり、前回調査との比較はまだまとめていない状況です。
白井委員	○自然環境調査の結果、基本計画のどこに反映されるのでしょうか。
事務局	○環境報告書17ページ「市内で確認された鳥類などの種類」や18ページの「希少種の種類」のところに反映していきます。
白井委員	○その後に「傷病鳥獣等の保護」とありますが、具体的にどのような事を行っているのですか。
事務局	○「傷病鳥獣等の保護」については、鳥獣等が怪我などで動けなくなっている場合、職員が保護し、病院に連れて行っています。年間3～4件あります。
白井委員	○もう少し大きな自然保護の取組はありますか。

事務局	○NPOの例を1つ挙げさせていただきますと、「キタミソウを守る会」ではキタミソウを保護するため、定期的に河川の清掃や観察会をしています。
朝見委員	○魚類は調査対象になっていませんが、特定外来生物のカミツキガメなどを把握するための調査の考えはありますか。
事務局	○次回の調査は5年後の予定ですが、次回調査では「魚類」も対象としていきたいと思います。特定外来生物で対策を行っているのは「アライグマ」です。県から委託されて市が捕獲していますが、市内でも年間3～5頭は捕獲されます。
白井委員	○畑を荒らすような動物とかはあまりいないのですか。
事務局	○タヌキ、アライグマ、ハクビシンがよく畑を荒らしていると聞いています。
濱中委員	○空き家が壊れ、倒壊の恐れがあり危ないというものは環境には入らないのですか。
事務局	○別の部署で検討中です。空き家対策はこれからの行政の大きな課題になっていくと思います。
新井委員	○先程の質問の確認をするのですが、魚類を対象から外した理由を教えてください。
事務局	○前回との比較を第一に考えて調査を行ったためです。
朝見委員	○ホタルが飛ぶというのは環境が良いという意味で捉えられていると思いますが、行田市の周辺でも飛んでいるのでしょうか。
事務局	○自生しているホタルがいると聞いたことはありません。
濱中委員	○昔はいました。
新井委員	○ホタルが自生できるようにするための活動が市民の中に起きると面白いと思います。
事務局	○現在、「古代蓮の里ホタルの会」という団体があります。古代蓮の里の中に人工的な生息場所を作り、そこにホタルを放流しています。
朝見委員	○休耕地などによく「ブタクサ」がたくさん生えていますが、花粉症の原因となって周辺の方が困っています。対策はありませんか。
事務局	○空き地については環境課で、農地については農政課で所有者に

<p>白井議長</p>	<p>指導をしています。</p> <p>○他に質問はよろしいでしょうか。</p> <p>それでは、議事の（３）その他について事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p><b>【次回審議会についての説明】</b></p>
<p>白井議長</p>	<p>○以上をもちまして、議事の全てが終了いたしました。</p> <p>これをもちまして、議長の職をおろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p><b>６．閉会</b></p>
<p>事務局</p>	<p>○白井会長、委員の皆様、長時間にわたりご審議いただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>これをもちまして、第２回行田市環境審議会を閉会とさせていただきます。</p>